

礼 節 (学力特集)

北九州市立沖田中学校

校長：中道克典

平成26年10月23日

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」を、平成26年4月22日(火)に、3年生を対象として、「教科(国語・数学)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。
 この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。
 本校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。
 なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 教科に関する調査結果の概要

① 学力調査結果と分析

カテゴリー	全国平均との比較	学力調査の分析(傾向や特徴)
国語A	全国平均正答率を下回っている。	・全体的には全国平均正答率をやや下回っていたが、「読むこと」に関する領域は全国平均正答率より上回っている。 ・短答式で答える問題に関しては、無解答率が増えている。自分の考えをもつことや、考えようとするのを苦手とする生徒が多い。
国語B	全国平均正答率を下回っている。	・記述式で答える問題に関しては、正答率が低い。 ・登場する人物の言動の意味を考え、その姿を想像する問題の正答率が高く、資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くような問題が苦手である。
数学A	全国平均正答率を下回っている。	・「資料の活用」の領域に関する正答率が低い。 ・数学の苦手意識の改善と、計算練習や入試対策といった問題に多くチャレンジし、実力をつけてほしい。
数学B	全国平均正答率を下回っている。	・「数と式」の領域に関しては、全国平均正答率を上回っている。 ・「資料の活用」の領域に関する正答率が低い。 ・1年次の復習と「資料の活用」の領域に使われている用語の意味や理由が定着するとよい。

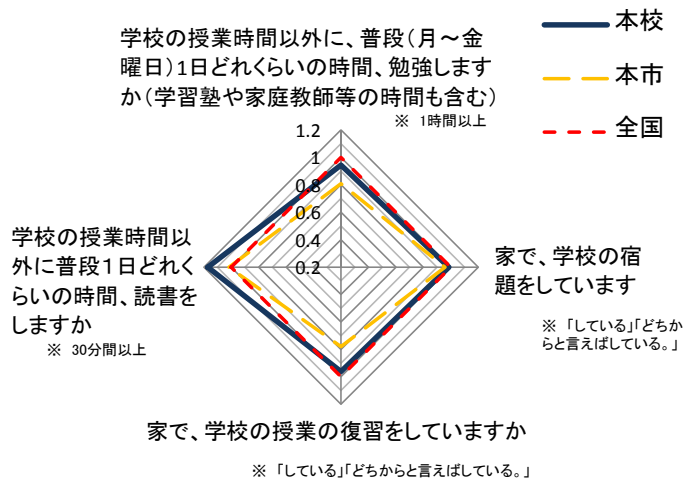
② 学校における学習状況に関する調査結果と分析

・原稿用紙を使って作文や感想文を書かせる機会を多く持つことで、生徒の意識が変化している。今後も継続して指導を行い、書く力をつけさせたい。

・話し合い活動は、全国や市の平均には及ばないが、職員研修等で、授業改善や授業研究を行うことで、年々活動する機会が増加してきている。授業のみならず、教育活動全体の中で、話し合い活動を推進していく必要がある。

・日ごろの指導により、「無解答」の割合が減り、自分の意見や考えを表そうとする生徒が増えしてきた。

・学習の内容や習慣が、「将来の自分のため」という意識はある。志を高く持つ生徒の育成を目指していきたい。



2. 家庭生活習慣等に関する調査結果の概要

① 家庭学習習慣に関する調査結果と分析

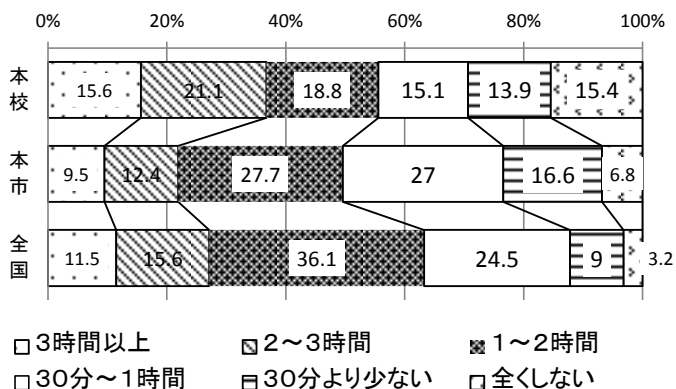
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

・学校の授業時間以外で、普段の1日当たりの勉強時間が、長い生徒は多いが、全くしない生徒もかなりいる。

・家庭での学習や授業の復習を全くやっていない生徒の割合が全国より多く、全くやっていない生徒への手立てが必要である。

・テレビやDVDを見たり、ゲームをしたりする時間が長い。

・計画を立て、学習している生徒が少ない。



② 生活習慣等に関する調査結果と分析

・毎朝8時30分より「黙想タイム」を実施し、一日の目標を立てて、落ち着いた学校生活を送るようになってきている。

・今後も規則正しい生活習慣を、生活委員会・保健厚生委員会等が呼びかけ、全校集会等で発表報告する。

【取り組み内容】
遅刻点検 ・給食指導 ・残食調査と残食0(ゼロ)に向けた呼びかけ など

3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

- ◎学力向上のための朝自習、補充学習の見直し
 - ・定期考査予想問題の作成 ・朝自習コンクールの実施 ・学習定着を図る小テスト ・放課後の補充学習
- 学力向上に関する職員研修および公開授業
 - ・職員間で授業参観を行い、「アドバイスシート」を活用する。
 - ・グループ学習やペア学習など取り入れ、授業形態の工夫から、生徒に意欲を持たせる。
- 過去問題・CRTアシストシート・Web問題の活用
 - ・単元末に過去の入試問題やWeb問題等を位置づけ活用する。
 - ・定期考査前に生徒それぞれに応じた計画の立て方を指導し、計画通り学習を進めていくようにアドバイスを行う。
 - ・英語音読暗唱ブック「Rainbow」の活用

② 家庭生活習慣等に関する取組

- ◎家庭学習の定着
 - ・各教科における宿題、週末課題、自学ノート、英語暗唱音読カード等の継続指導。
 - ・家庭学習チャレンジハンドブックの確認と呼びかけ
 - ・冬休み課題、春休み課題、新入生課題等による、休業日期間中の家庭学習課題の作成
 - ・学校便り、ホームページ、PTA理事会等による保護者への啓発
- 学習計画表の作成と記入
 - ・生活ノート等を使い、学習の計画と記録を記入し、担任等が確認、アドバイスを行う。
- 全国学力・学習状況調査の課題と取組等を保護者へ周知